

春山：新潟県の最高峰小蓮華山（これんげさん）2,766m を登る

2023/5/2～5/5



夏道ではロープウェイ駅から白馬大池まで3時間半とある



天然記念物 ライチョウに出会えた ここは生息地である

今回の登山ルート 榎池自然園 - 天狗原 - 白馬乗鞍岳 - 白馬大池 - 雷鳥坂 - 船越の頭 - 小蓮華山

<参加メンバー>2人(男性2名)

<天候> 連休真ん中の3日間快晴

<コースタイム>

(5月2日移動日)

21:50 阪急三番街 高速夜行バス乗車

(5月3日)

06:40 長野駅バス停到着 09:57 榎池公園行きバス(長野-白馬線)乗り換え

榎池 Gondola リフトから 11:45 ロープウェイ榎池自然園駅着 - 12:50 天狗原 - 15:00 白馬乗鞍岳 - 16:40 白馬大池(テント設営)

(5月4日)

<白馬大池から小蓮華山を往復> 07:45 テント白馬大池 - 雷鳥坂 - 船越の頭 - 小蓮華山(10:30~10:50) - 13:40 テント着

(5月5日下山日)

04:30 起床 朝食後テント撤収 07:00 下山開始-07:40 白馬乗鞍岳-09:45 ロープウェイ山頂駅着 TAXIにて JR 白馬駅に 八方みみずく温泉入湯-12:20 大糸線乗車-松本駅にて特急乗車-名古屋駅から新幹線にて 18:20 新大阪駅到着

<概要>

小蓮華山(これんげさん)は、後立山連峰にある標高2,766mの山。新潟県と長野県の県境にまたがる。大日岳(だいにちだけ)とも呼ぶ。新潟県の最高峰。頂上には鉄剣が立っていた。このあたりはライチョウの生息地であり注意の看板が立っていた。

・北摂山の会の雪山講座で雪山でのテント設営、食糧計画、登坂技術、事故予防対策等学び、その実践として白馬大池でのテント設営を行った。

・3日 榎池ロープウェイは標高1800mでありこの日の時点でも雪の世界であった。ただし今年は雪解けが例年より20日も早いとのことで、5月7日までの営業との表示がでていた。

ロープウェイ榎池自然園駅から天狗原までは急勾配の雪道が続き、また乗鞍岳の登りは見事な雪壁の斜面だった。乗鞍岳から白馬大池までは、大岩ゴロゴロの岩稜が露出しており、アイゼンではとても歩きにくい。白馬大池は凍り付いており、白馬大池山荘の近くに4人用テントを設営した。竹ペグでテントを固定し、スコップでトイレ設営をする。

調理後の夜間はさすがに冷えて何度も起きる。

・4日も晴天 テントから雷鳥坂といわれる登り一本の尾根が見える。途中でライチョウを見るがライチョウは逃げださない。小蓮華山は尾根の先に見えるがなかなか近づかない。雪の馬の背もあり気が抜けない。登り下りを繰り返して山頂に着く。

・5日テントを撤収するが竹ペグがなかなか取れない。雪が夜間に凍結したためだ。ピッケルで掘り出した。白馬乗鞍から天狗原への下りでは、尻セードを楽しんだ。

(H.U)



1. 天狗原へ向かうと白馬三山や小蓮華山が見えてくる



2. 北風が強いため木々が傾いている



3. 白馬乗鞍岳から妙高・火打山方面の遠望



4. 白馬乗鞍岳のケルン 三角点は別の場所



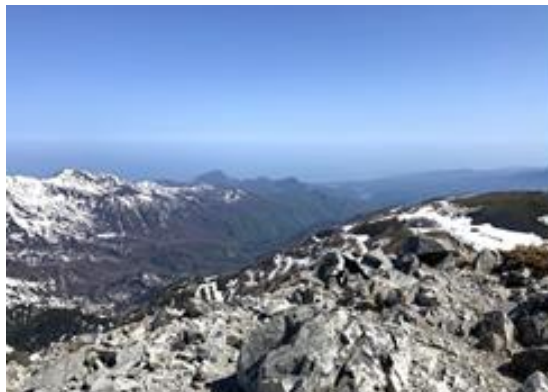
5. 岩だらけのルートを下ると白馬大池に着く



6. 山小屋の近くにテントを設営



7. 稜線は雪がついているようだ



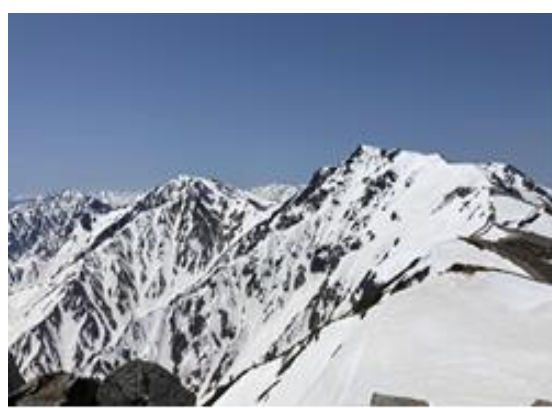
8. 遠くに日本海が見える 糸魚川方面か



9. 小蓮華山には鉄剣が立っている



10. 山頂に立つ



11. 小蓮華山から見る白馬三山



12. 雷鳥坂から見る小蓮華山